

99,566 → 0 猫と遊んで、ネコを救う！ 世界初「猫もぐらたたき大会」開催にや

猫もぐらたたき実行委員会に参加するブランド品宅配買取サービス「ブランディア」を運営する、株式会社デファクトスタンダード（本社：東京都大田区、代表取締役社長：尾嶋崇遠）は、2015年7月9日より「猫もぐらたたき公式大会」を開始致します。

猫もぐらたたきプロジェクトは、寄付付きの猫用おもちゃ「猫もぐらたたきBOX」を販売する、世界初のユニークな寄付企画です。行政による猫の殺処分ゼロ実現をはじめ、「日本の全ての猫たちを幸せにする」を目的としています。2015年2月22日より開始した本企画では、クラウドファンディングにて目標額の倍以上である1,108,000円の調達に成功しました。



「猫もぐらたたきBOX」を開発・販売し、制作費等の

経費を除いた収益は、公益社団法人アニマル・ドネーションを通じて、保護猫カフェネコリパブリックに寄付いたしました。そしてこのたび、猫もぐらたたきBOXで猫と遊んでいる動画を投稿するキャンペーン「猫もぐらたたき公式大会」を、7月9日より開設する特設ホームページ上にて実施いたします。動画再生数が多い作品や審査員に選ばれた作品には、各種の賞が授与され、キャットフード等の賞品が贈られます。今後は「日本の猫と人間が、もっと幸せになるため」に、まず猫の殺処分数（2015年度：99,566）を0に、少しでも早く近づけるため「猫もぐらたたき大会」を開催し、現状を伝え心を変える啓蒙活動を行ってまいります。

【「猫もぐらたたき大会」概要】

■スケジュール：

- ・7月9日～ 特設ホームページオープン
- ・7月22日～ 各賞と賞品の発表
- ・8月3日～ 動画投稿の受付開始
- ・9月下旬 受賞者の発表

■参加方法：

猫もぐらたたきBOXを購入し、参加の手引き (<http://nekomogura.com>) を参考にご参加下さい。

- ・購入金額の一部は、保護猫カフェ「ネコリパブリック」への寄付金になります。
- ・猫もぐらたたきBOXが送られてきて、猫もぐらたたき大会への参加権利が得られます。
- ・同梱の冊子類を読んで、殺処分、TNRや地域猫、保護猫、等についても学べます。
- ・猫もぐらたたきで猫と遊び、その様子を動画サイトにアップロードして「大会」参加

■参加枠数： 222人（予定）

■主催： 猫もぐらたたき実行委員会（公益社団法人アニマル・ドネーション、ブランディア、ネコリパブリック、一般社団法人& PETS）

■後援： 一般社団法人ペットフード協会

◆「猫もぐらたたき公式ページ」 <http://nekomogura.com>

【本件についてのお問い合わせ先】株式会社デファクトスタンダード 小磯・菅原

TEL：03-4405-8177 FAX:03-3764-5986 E-mail: press@defactostandard.co.jp

【プロジェクトへの想い】

99,566。

これは 2014 年度に日本で殺処分された猫の数です。保健所や愛護センターに収容された 128,135 頭の約 7 割にあたります。殺処分される猫の約 6 割はまだ幼い仔猫たちです。

殺処分数は、行政や民間団体や個人の努力により年々減っています。ですが、それでも、これだけの数なのです。1 日：約 272 頭、1 時間：約 11 頭、猫の殺処分数は犬よりも圧倒的に多く、処分数減少率が少ないのが現状です。

殺処分は、重く悲しいテーマです。多くの方が目をそらしたいと思ってしまうのではないのでしょうか。残虐で悲しい写真や辛く厳しい現実を突きつけられたら、誰もが拒否反応を起こすのは仕方ないことです。

なので私たちは、楽しいことやワクワクすることを通して、その奥にある問題を、自然な形で知ってもらえるような流れを作りたいと考えています。

そして、猫好きの人はもちろん、猫にあまり興味が無い人やそんなに好きではない人まで巻き込めるようなことをしたい。そんな想いでこの「猫もぐらたたき」プロジェクトを広めたい心から思っております。

「猫もぐらたたき BOX」で猫が遊べば遊ぶほど、みんなが応援すればするほど、猫と人が幸せになる社会にニやる！
いっしょに楽しみながら、日本中の不幸な猫を減らし、
幸せな猫を増やしませんか。



と
す

【猫もぐらたたき実行委員会について】



animal donation

◆公益社団法人アニマル・ドネーション

「動物のために何かしたい！」そんな優しい「キモチ」を寄付という「カタチ」で支援できる、日本初の動物関連限定のオンライン寄付サイトを運営する非営利団体。寄付プラットフォームの他、民間企業とのタイアップ PR により、一人でも多くの日本人に、「人と動物の共生の実現のためのアクション」を促します。

<http://www.animaldonation.org/>



◆ブランディア

我々はインターネットを核とし、新しい業態＝「モノやアイデアが弊社を解すと、新しい価値が生まれるビジネス」を創造し、デファクトスタンダード（世界標準）を目指します。これからの企業のあるべき姿とは提供する商品・サービスを通じて、その先にある人々の生活や、世の中をより楽しく、豊かにしていく価値を提供することだと考えています。

本取り組みを通じて、現在の日本の動物を取り巻く環境を知らない多くの方に情報・知識・知恵を届けることで、思考が変わり、行動が変わり、この現状をみんなで変えてきたいと希望を込めて心から願っています。

<http://brandear.jp/>



◆ネコリパブリック

ネコリパブリックは、地域の保護猫団体と協力して、保護された猫の里親探しを行いながら、猫とおしゃれで素敵なライフスタイルを提案し、ビジネスとしても「自走」できることを目指す新しいスタイルの「自走型保護猫カフェ」です。

お客様がカフェを利用したり、雑貨やペット用品をお買い物したりすることによって、お客様とお店が「猫助け」という理念を共有し、楽しみながら猫の保護活動をサポートする仕組みを作っています。

<http://www.neco-republic.jp/>



◆一般社団法人アンド・ペッツ

動物のためのチャリティ音楽フェス「HAPPY MUSIC FESTA」をはじめ、動物福祉向上の普及啓発と、動物保護団体への支援を行う非営利法人。音楽やアートのカとアイデアで、ペットと共生する幸せなライフスタイルと健全な社会を「楽しく」提案します。

<http://www.andpets.jp/>

【本件についてのお問い合わせ先】株式会社デファクトスタンダード 小磯・菅原

TEL : 03-4405-8177 FAX:03-3764-5986 E-mail: press@defactostandard.co.jp

【プロジェクト参画への想い】《実行委員会メンバー ブランディア事業創造室／小磯卓也》

個人的に、殺処分の実態を知り衝撃を受けた時から、勉強会や活動に参加したり知見を得ると同時に、「自分にできることは何か？」と考えていました。そこで、企業や団体を巻き込むことで、1人では成し遂げることができないことにチャレンジできるのではないかと思います、会社の協力を得て、個人ではなく「ブランディア」として参加することになりました。それからというもの、2014年12月11日に、自宅にある、もう着ていない服を送るだけで、人と動物が幸せに暮らすための社会の実現につながる寄付プロジェクト「りぼんbox(http://brandear.jp/ct/reborn_box/)」をリリースしました。その後、2015年2月22日に、0.2秒で虜になる！猫もぐらたたき実行委員会に参加し、このプロジェクトを支援者と共に作り上げてきました。その理由は、ブランディアが目指しているのは「モノの価値を見出しモノに価値を与えモノを通じて人と人をつなぐ」バリューサイクルです。これからの企業のあるべき姿とは商品・サービスを提供するだけではなく、その先にある人々の生活や、世の中をより楽しく、豊かにしていく価値まで提供する義務と責任があるからです。この取り組みを通じて、現在の日本の動物を取り巻く現状を知らない多くの方に「情報・知識・知恵」を届けることで、思考が変わり、行動が変わり、この現状をみんなで変えてきたいと心から願っています。

◆猫もぐらたたき 公式ページ

<http://nekomogura.com>

◆「猫もぐらたたき」詳細&クラウドファンディングページ（受付終了）

<http://kibi.co/nekomoguratataki01>

◆youtube 公式アカウント

<https://www.youtube.com/channel/UCozEqPebOKI24PDlp72IwiQ>

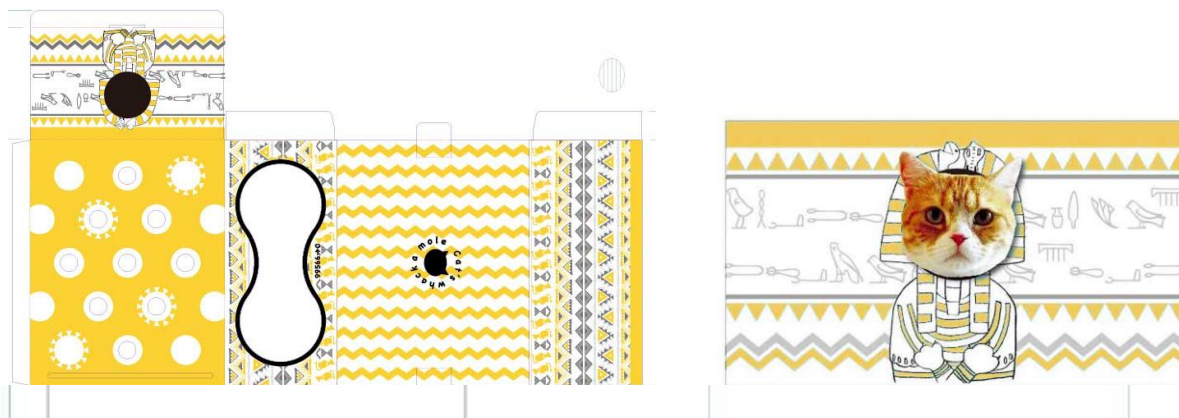
◆twitter

<https://twitter.com/nekomogura222>

◆facebook

<https://facebook.com/nekomoguratataki>

ダンボールデザイン



【会社概要】

【ブランディア】 <http://brandear.jp/>

【ブランディアオークション！】 <http://auction.brandear.jp/>

会社名：株式会社デファクトスタンダード

代表者：代表取締役社長 尾嶋 崇遠

本社所在地：東京都大田区平和島 3-3-8 山九平和島ロジスティクスセンター5F

設立日：2004年4月、資本金：25,655万円

【本件についてのお問い合わせ先】株式会社デファクトスタンダード 小磯・菅原

TEL：03-4405-8177 FAX:03-3764-5986 E-mail: press@defactostandard.co.jp